

GREEN RANGER NEWS

2023年9月号 Vol.352



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■8月の活動報告

・8月11日(金)自然観察、昨年の記録を基に観察路各ポイントに名前を付ける

台風6号が沖縄・奄美・九州に被害をもたらして去り、7号は西・東日本に上陸すると予想されている。その影響か、わずかながら雨の恵みを受けた稲穂が頭を垂れている。山は涼しいかと思いきや蒸し暑いのに、小屋の中は開け放たれ涼しい。枝払いをしながらの自然観察班とカメラの点検をする動物観察班が出発した。植林木の成長のお陰か、森の観察路に入ると光があまり射さず、過ごしやすい。今日はお盆にも近く、午後から用事のある方が多いようで、午前で作業を終わらせる。

午後、残った者で散策に行く。今まで気付かなかったが、リスの森元林のブナの大木の白い肌に、クマの登った爪痕がクッキリ残されていた。こうやって登って遥か上で、好物のブナの実を落ちもせず食べていたのだろうか后感心する。登るより降りる方が怖いような気もする。そして、アナグマの森へ。ここもビックリ、獣道沿いのウワミズザクラ数本に今年のクマの爪痕がいっぱいある。ウワミズザクラの実はまだ余り熟していないので安心していただけだが、枝は折られ、真下に糞もある。さぞ美味しかったろう。ここにカメラを設置すべきであったかと地団駄を踏んだがもう遅い。来年に期待したい。参加者:8名

追伸:13日朝、リスの森観察路付近のウワミズザクラの実も食べられていたと連絡が入りました。まだ熟していないはずなのに何故だろうか?暑さのせいでクマも水分を補っているのだろうか?



クマ食事中、彩遊の森、6月26日5時の動画より



クマが食事に登ったウワミズザクラ、アナグマの森

・[海岸林]8月27日(日)刈払い、クズの駆除、定点撮影

台風10号のせいか、雲が多い。が、決して涼しくはない。荒浜貞山堀の橋の上から西側の植林地を見る。アレっと思う。住宅地のケヤキの街路樹などを見ていて、もしやと思っていたが、葉っぱが枯れたり、透かされている様に見える。いつもの緑みどりしたヤマハンノキの林ではない。途中、先人に会い「スコップを置いてあるから掘ってみて」と言われる。恐る恐る近づき、測定木を見ると葉の周りが枯れたのはまだいい方で、すっかり葉を落としている木もある。地面を掘ってみるまでもない、この日照りと盛った砂地では相当の深さまで水の気配がないようである。それでも、よく耐えて、まだ生きている。少しでも水を与えたい。雨を降らせて下さいと、周りの雲たちをお願いをした。洪水にならない程度にお願いします！

そんな状況はとんと知らんとばかりに、クズは周りから押し寄せている。柵の内外から草刈り機やノコギリなどで切っては捨てて行く。柵の内に入っているのが厄介である。休憩をとりながらなんとか終了。この暑さでは午前中が限度と、駐車場の東屋で昼食とする。東北の雨はまだ期待できない様で、せめて温度が下がることを期待する。参加者:5名



測定木の一部の状態



クズを駆除し休憩、作業終了後

※前会の観察動画より写真添付:不忘山の植林地ではアナグマが昼夜を問わず巣穴のリフォームを始めました。リスの森混交林ではクマ・テン・タヌキ・リス・ネズミなどなど元気なようです。ホームページの動物観察動画もご覧ください。

■今後の活動について

[例会]

日時:9月10日(日) 10:00

場所:作業小屋

内容:白石スキー場の植生観察、垂清沢のブナ観察

[例会]

日時:9月24日(日) 10:00

場所:作業小屋

内容:全観察路を歩き今年の記録を基に各ポイントに名前をつける